

# 水牛車にゆられ

# 由布島へ。

ゆぶじま



**由布島**は、かつて竹富島や黒島から移り住んだ人たちが対岸の西表島で稲作をして暮らしていた。そのころ農耕用として活躍していたのが「水牛」。水牛は昭和7年頃、台湾の開拓移民と共に石垣島に渡って来ました。当時水牛は高額で「水牛二頭で家が建つ」といわれた程です。最も水牛が多かった時期は昭和30年頃で各農家に一頭の水牛が飼われるようになりました。しかし44年のエルシ颱台風で大きな被害を受けた島のほとんどの人が美原集落(西表島)へ移ったが、西表正治おじい老夫婦は、島に残り、島をパラダイスガーデンへのロマンを描きながら一頭の水牛で土や堆肥を運びヤシや花を植え続け、手造りの楽園を造り上げた。それは老夫婦の情熱に感化された人々の多くの援助があったからでもあります。

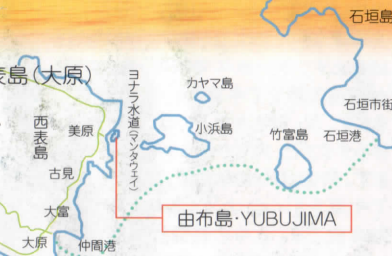
## 由布島ヒストリー。

した。しかし44年のエルシ颱台風で

### 由布島への交通

●石垣島 ← 船 35分~40分 → 西表島(大原)

●西表島(大原)からレンタカー、レンタバイク、タクシー、バスがある。タクシー、レンタカーは、石垣島から予め予約した方が安心。



## 由布島

〒907-1432 沖縄県八重山郡竹富町字古見689番地  
TEL(0980)85-5470 FAX(0980)85-5571 売店(0980)85-5156  
水牛車渡し1300円(小学生半額)

YUBUJIMA  
ここにスタンプを押しましょう。  
ORIGINAL

由布島は、西表島・美原集落の対岸にある周囲2Km足らずの離れ小島、島全体が砂でできていて約4万坪の広さ。島へは、約400mの遠浅の海を水牛車に揺られながら、のんびり渡る。

#### みつけた



**ハイビスカス**  
【あおい科】  
和名/扶桑花  
熱帯原産の低木で3mぐらい、花は周年開花しますが低温期に咲く花は幾分小さめです。通年。

#### みつけた



**ブーゲンビリア**  
【おしろいばな科】  
ブラジル原産のつる性花木で、茎に刺があります。花は1年を通して開花しますが、晩秋から3月頃までが最盛期です。通年。

#### みつけた



**アリアケカズラ**  
【きょうちくとう科】  
アメリカ原産の半つる性の花木。花は橙黄色で、年中咲いていますが特に夏から秋にかけての花は見ごたえがあります。通年。

#### みつけた



**ハネセンナ**  
【まめ科】  
熱帯アメリカ原産の花木で3mぐらい、花は鮮黄色で枝の先端に咲きます。葉は羽状複葉で、小葉はナンジロウの葉に似ています。9月~11月。

#### みつけた



**オオベニコウカン**  
【まめ科】  
ポリビア原産の低木で2mぐらい、葉は2回羽状複葉で葉柄の先の方で2つに分かれています。花は鮮やかな紅色をしています。11月~2月。

#### みつけた



**オオバナソシカ**  
【まめ科】  
栽培雑種の低木で一番大きな美しい花を咲かせます。花は紅紫色で枝の先の方に集まって咲きます。葉の形が羊の蹄に似ていることから羊蹄木とも呼ばれます。2月~5月。

「沖縄植物野外活用図鑑より」



**由布島**は、動植物の宝庫、熱帯亜熱帯の生き物たちが、自然のまま生息しています。由布島の仲間たちをのぞいてみましょう。

み~つけた



**ヤギ**  
ヒツジの群を連れ歩くのに不便な山岳地帯でヤギが遊牧民に飼われた。家畜のヤギは今から6000年程前ノヤギからつくられたらしい。

み~つけた



**バリケン**  
【ガンカモ科】南アメリカ原産のカモ類で、現在南アジアでたくさん飼われている。重量オス約5.4kg、メス約3.1kg野性のバリケンよりもずっと大型に改良されている。

み~つけた



**鳥骨鶏**  
【キジ科】重量1~1.5kgアジア東部でつくられ、足にも羽がはえている。ひふは黒く、あしゆびが5本ある変わった品種です。

み~つけた



**琉球イノシシ**  
【イノシシ科】琉球列島に生息する小型イノシシで、成獣のオスで体長が90~110cm、体重が50~70kg前後。出産は年に1回、産仔数は4~6頭で一般的に夜行性。

み~つけた



**ガチョウ**  
【ガンカモ科】野性のガンの仲間とマガモを家禽化したものです。アヒル同様、放し飼いができるので手がかららない。

# 由布島 イラストマップ

水牛ミニミニ知識

現在由布島にいる水牛大五郎一家は約40頭余り、一頭一頭それぞれに名前が付いています。食事は1日2回朝と夕方、餌は牧草やサトウキビの葉、飼料等を食べます。水牛は1年に一頭しか出産しません。水牛車を引くには、2~3才位から調教を始めます。早い水牛で半年、約1年でお客を乗せて牛車を引くことができます。又、鞍をかけるのは、鼻でかけるタイプと、角でかけるタイプがあります。寿命は約30年位で、現役で牛車を引くのは、15年~20年位です。水牛の特徴として、太くて大きな角と水が好きで、暑い日には一日中池の中にいます。

